# 地域調査の進め方（問いから発表まで）

地域の様子を調べるとき、どんな順で何をすればよいでしょう

**1 問い（主題）を決める**
例：駅前を歩く人が、前より少なくなったのはなぜだろう。
気づいたことや地域の課題から問いにする

**2 予想（仮説）を立てる**
例：まちの外に大きな店ができて、買い物をする場所が変わったのでは。
仮説は確かめるもの。外れてもよい

**3 調べ方を決める**
野外観察　聞き取り　統計・資料　地図

**4 調べる（観察・調査）**
駅前とまちの外で、同じ時間に歩く人を数える。店の人に話を聞く（前もってお願いする）。統計や新旧の地図を集める

**5 地図やグラフにまとめて考える**
空き店舗の場所を地図に、人や店の数の変化をグラフに表す。予想と比べ、そうなった理由を考える

**6 発表して振り返る**
調べた事実と自分の考えを分けて伝える。
分からなかったことや新しく気づいたことから、次の問いを見つける

新しい問いへ

**例：架空の町の駅前**




調べる前 1〜3　調べる 4　調べた後 5・6

※ 架空の町の例。順序は一つの例で、調べる途中で前の段にもどることもある。